

福智町

ふるさと納税通信

【平成28年度 ふるさと納税事業 実績報告】日本中からの応援で、福智をもっと元気に！

平成28年度の寄付金と積立額

寄付者選択使途目的	積立基金名	積立金額
町長に一任	減債基金	1億6,948万円
	地域振興基金	3億9,546万円
魅力ある人づくり事業	ふるさとづくり基金	1億7,086万円
活力あるまちづくり事業	地域振興基金	4億4,506万円
住んでみたくなる まちづくり事業	地域振興基金	6,568万円
	福祉基金	6,568万円
	公共施設整備基金	6,568万円
合計		13億7,790万円

平成28年度の事業充当額（27年度以前納税額分）

充当事業名	充当基金名	充当金額
ふるさと納税事業費	地域振興基金	5億3,298万円
	減債基金	9,402万円
図書館歴史資料館事業	ふるさとづくり基金	1億4,289万円
	減債基金	6,511万円
乳幼児医療(町独自分)	ふるさとづくり基金	1,100万円
予防接種委託料	ふるさとづくり基金	2,500万円
道路維持費	公共施設整備基金	7,500万円
合計		9億4,600万円

昨年度、福智町に全
国から寄せられた
ふるさと納税の寄付金額
は13億7千790万円。
6万6千件以上もの寄付
を集め、町の知名度向上
と返礼品の生産者等の地
域経済活性化につなげま
した。この寄付金は、いっ
たん町の貯金にあたる「基
金」に積み立てられ、寄

付者のみなさんが選択す
る4種類の「使い道」に
沿って分類。翌年度に基
金を取り崩して、町の事
業に活用しています。



↑福智町のふるさと納税カタログ

13億7千790万円
を基金に積み立て

図書館歴史資料館 事業などに活用

—— 昨年前の平成27年度にふるさと納税で寄せられた約11億6千万円の寄付金を基金に積み立て、昨年度に取り崩して使った金額は9億4千6百万円。

ふるさと納税の事業運営費をはじめ、図書館歴史資料館事業や乳幼児医療、予防接種、道路維持などに活用しています。



平成28年度は今年3月にオープンした図書館・歴史資料館「ふくちのち」の開設事業費の一部に2億8百万円を活用。「魅力ある人づくり事業」を用途に選んだ寄付金を積み立てた「ふるさとづくり基金」を取り崩して充当しています。その他、乳幼児医療や予防接種などにも活用されました。

当初は各自自治体の魅力的な返礼品が全国的な話題となり、活性化してきたふるさと納税制度。今では、集められた寄付金が、いかに有効で価値ある事業に使われたかが注目されています。その成果がさらなる寄付にもつながることから、今後は寄付金の活用面も重視した事業展開を推進していきます。